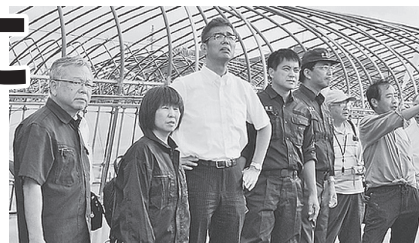


被災者の願いに応えた対策を

近畿に大きな被害をもたらした台風21号。日本共産党は山下芳生参院議員を責任者に対策本部を立ち上げ、国会議員が現場で被災者に聞き取り、政府や行政に申し入れています。異常気



大阪・泉佐野市で調査する
共産党国会議員ら（7日）

象、相次ぐ地震―被災者の願いに応え従来の枠を超えた対策が必要です。日本共産党は党派を超えて知恵と力をつくそうと訴えています。

日本共産党

辺野古 埋め立て承認撤回

沖縄県 翁長氏の思い受け適正判断

沖縄県は8月31日、辺野古の米軍新基地建設に関する仲井真弘多前知事による埋め立て承認を撤回。これにより埋め立て工事は中断。県民の怒りが撤回につながりました。

軟弱地盤が判明

撤回は翁長知事が生前に表明していたもの。県は行政手続きとして適正に行ったとしています。撤回理由は▽国が県との約束を反古にして工事を強行しその後も是正しない▽予定地に軟弱地盤や活断層の存在が承認後に判明したな



沖縄県名護市辺野古沿岸

ど。中でも軟弱地盤は、埋め立て工事そのものが不可能になるほど重大なもの。防衛局はその存在を2年以上前に把握しておきながら、最近までひた隠しにしていました。

玉城デニー候補は「県の判断を強く支持」と表明、佐喜真淳候補は賛否を明らかにしない無責任さです。

折り目

沖縄の未来と日本の民主主義がかかる

翁長さんの遺志継ぎ新基地阻止

自・公・維候補と対決

翁長雄志知事の死去に伴う沖縄県知事選は翁長氏の遺志を継ぐ「オール沖縄」の候補・玉城デニー氏と安倍政権と自・公・維新が全面支援する佐喜真淳氏(前宜野湾市長)との一騎打ちです。辺野古の米軍新基地建設が最大争点。



玉城デニー候補
「しんぶん赤旗」提供

知事選13日告示30日投票

玉城さん勝利を

玉城氏は新基地阻止の決意を示し、翁長氏が進めてきた沖縄の経済振興、県民の暮らし向上の施策をさらに前進させると強調しています。

安倍政権は県民が何度も示してきた「新基地ノー」の民意を踏みにじり、建設工事を強行してきました。沖縄の

未来、日本の民主主義がかかった選挙です。日本共産党は「オール沖縄」の一員として玉城氏勝利へ全力を挙げます。

日本共産党